

U-22 プログラミング・コンテスト2017

第 052号

U-22プログラミング・コンテスト
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

1 応募作品受付中！！申込期限は24日（小学生部門は17日）まで！

さて、早いもので申込締切まで2週間程度（小学生部門は残り3日）となりました。

今年は例年より早い段階から応募が増えてきているなという印象を受けており、今後もとても楽しみです。

以前からこちらのメルマガでご案内していますが、審査にあたって応募用紙の記載内容は非常に重要です。

特に審査を行うにあたって、作品の制作目的、概要、アピールポイントに重点を置いてチェックします。

例えば、AさんとBさんがパズルゲームを作ったとしましょう。

Aさんはアピールポイントに「飽きないようにステージを多く設けました」と記入しました。

Bさんは人は「一見よくあるパズルゲームを連想しますが、人気のあるパズルゲームの特徴として、短時間でもできる、どんな人にもプレイできる、多数の組み合わせが可能で中毒性があるなどの特徴があると考えています。そこで、短時間でもプレイできるよう、保存機能を設けるとともに、易しい・普通・難しいといったステージを選択できるようにし、また、プレイするにあたって、操作上のストレスを軽減するため、●●技術を適用しています。また、視覚的に美しく見えるようエフェクトも活用し、ステージの難度に応じて大きさを変えろといった調整を行っています。」と記入しました。

貴方であればどちらの応募用紙のほうが、分かりやすいでしょうか？作品の制作者であれば、当たり前のことだ、見ればわかる、そこまで記載する必要はない、と考える内容もあるかもしれません。しかし、一定の情報量が記載していると、応募者本人がどこに力を入れたのかがわかりますので、そこを重点的に評価することができるのです。

応募用紙を記入するのは面倒くさい、そういう風に思う人もいるかもしれませんが、しかし、せっかく頑張って制作した作品ですから、作品自体だけでなく、それを説明するための資料もきちんと整えることも大切です。

U-22 プログラミング・コンテスト2017

2 2017年 実行委員・審査委員コメント紹介

U-22プログラミング・コンテスト2017委員の皆様からのコメントをご紹介します。

▼実行委員

水谷 学 (ピー・シー・エー株式会社 代表取締役社長)

◇実行委員はどんな人???

趣味で始めたプログラミングで一部上場企業の社長になりました

私が大学生のころに8ビットのパソコンが登場したのですが、秋葉原で買って持ち帰り、自宅アパートで電源をONにした時のワクワク感は最高でした。今なら、ロボット、ドローン、人工知能かもしれませんが、ワクワク感を得られるものは、いつの時代にもあるのです。

そしてそれらの多くはソフトウェア無しには利用できません。誰かがイノベティブなソフトウェアを作らないと世の中は良い方向に変わらないのです。

ソフトウェアを作ることは簡単です。コンピュータープログラムは数十単語程度マスターすれば十分書けるのです。

重要なことは、クリエイティブな発想ができる人がいないと世の中の仕組みを変えられるようなソフトウェアを作れないということです。

プログラミングは簡単ですから、できるだけ若い内にマスターしてもらい、夢のある大きな発想をソフトウェアで表現してもらいたい。そういう願いを持ってU-22プログラミングコンテストを応援しています。

▼審査委員

・高田 寿久 (株式会社フォーラムエイト 執行役員 本社開発マネージャ)

◇審査委員はどんな人???

受託開発のプロフェッショナル。年間50件超のプロジェクトをまとめる

開発マネージャ兼プログラマー

自動車、土木・建築、製造、医療など、社会の様々な分野でITが活用されています。

これらすべての基盤にあるのが、ソフトウェアです。

プログラマーが創造したプロダクトが世界を制御し、支えているのです。

この壮大な業界の一員として、みなさんの輝かしい可能性を発揮してみませんか？

本コンテストを通して、未来を創る優秀なプログラマーと出会うことを期待しています。

U³⁸⁺22 プログラミング・コンテスト2017

3 企業紹介

【ブロンズスポンサー】

▼ネクストウェア株式会社
(<http://www.nextware.co.jp/>)

人とITの次代を包み込む価値を創造。
ネクストウェアは、お客様の業務の効率向上と安心・安全を考えたITコンサルティングを行なっています。お客様の企業価値を最大限まで高めるクリエイティブな企業です。

▼フリービット株式会社
(<http://freebit.com/>)

フリービットは、インターネットをひろげ社会に貢献することを企業理念に掲げています。
特許取得技術を含む最先端のテクノロジーと、市場のニーズを先取りするマーケティングを組み合わせる独自のネットワークサービスを展開し、「IT時代のものづくり」をキーワードに新たな価値を創造するソリューションを提供しています。

4 U-22プログラミング・コンテスト（小学生部門）がZ会で紹介

2020年の初等教育におけるプログラミング必修化に向け、毎年プログラミングスクールが増えているな、とと思っていましたが、通信講座も沢山登場してきているようです。

Z会でも今年の7月からレゴマインドストームの通信講座を開始し、非常に好評だという話を耳にしました。

そんなZ会の「小学生向けプログラミング大会」コーナーで当コンテストが紹介されていました。

▼「Z会プログラミング講座 with LEGOR Education」お知らせより
<http://www.zkai.co.jp/home/z-programming/idolab/topics/othertopics.html>

今年から小学生部門を新設しましたが、それを受けて小学生をターゲットにしたスクール・講座にも広がっていくことは、とてもうれしく思います。

プログラミングスクール、通信講座、独学、どこでも学ぶ場所を問わず、得た知識を披露する場所としてコンテストは最適です。

日ごろの学習の成果をコンテストを通じて発表し、新たな経験を積み上げてほしいと思います。

U³⁸⁺22 プログラミング・コンテスト2017

5 | コンテストスケジュール

■【U-22】スケジュール（予定）

～8月24日(木)	応募作品受付中
8月下旬～9月上旬	事前審査・Webにて通過者発表
9月中旬	一次審査・Webにて入選者発表
9月25日(月)	最終審査会プレゼン資料提出期限
10月1日(日)	最終審査会・結果発表・表彰式・懇親会
10月2日(月)	情報化月間記念式典（予定）/会社見学会（任意）

■【小学生部門】スケジュール（予定）

～8月17日(木)	応募作品受付中
8月下旬～9月上旬	事前審査
9月中旬	最終審査・Webにて結果発表
10月1日(日)	表彰式・懇親会
10月2日(月)	会社見学会（任意）

※最終審査会はニコニコ生放送での放送も予定しています。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

--

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F
TEL : 03-6435-5991 FAX : 03-3560-8441 E-mail : u22-info@csaj.jp
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>
▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！
<https://www.csaj.jp/u22mailmaga/index.php>